トムス　クラウン　リヤアンダースポイラー（Wテールマフラー専用）

このたびは､トムス リヤアンダースポイラーWテールマフラー専用（以下リヤアンダースポイラー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。

本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

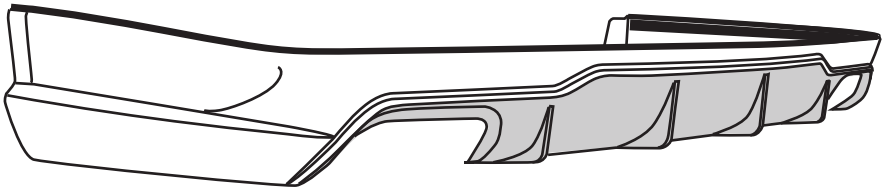
適応車種　本製品は以下の車種に対応しています。（2008年7月現在）

適応車種
トヨタ　クラウン　アスリート（ＧＲＳ２００・ＧＲＳ２０１・ＧＲＳ２０４）　２００８（Ｈ２０）年２月～ トヨタ　クラウン　ロイヤル（ＧＲＳ２００・ＧＲＳ２０１・ＧＲＳ２０２・ＧＲＳ２０３）　２００８（Ｈ２０）年２月～ トヨタ　クラウン　ハイブリッド（ＧＷＳ２０４）　２００８（Ｈ２０）年５月～ 純正オプションの後方プリクラッシュセーフティシステム、リヤバンパースポイラーと寒冷地仕様車との同時装着はできません。 ※トムスバレルマフラーWテール（品番：１７４００－ＴＧＳ０４）と同時装着してください。 ノーマルバンパーの切断加工が必要となります。 ※標準マフラー装着車にはノ-マルマフラー専用（品番：５２１５９－ＴＧＳ０５－#）をご使用ください。

取り付け上のご注意　以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. リヤアンダースポイラー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
   リヤアンダースポイラーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
2. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
3. 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
   （詳しくは「リヤアンダースポイラー素地品の塗装手順」を参照の事）
   ⇒塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行ってください。＊60度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。
4. ビス取付の際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
5. 両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後（２４時間以内を目安）の洗車は行わないでください。
   両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
6. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
7. リヤアンダースポイラー装着により、標準バンパーより地上高１３mm低くなります。
8. 本製品は車両登録後の取付けを前提としています。登録前に取付けをする場合は持ち込み登録となります。

構成部品　本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

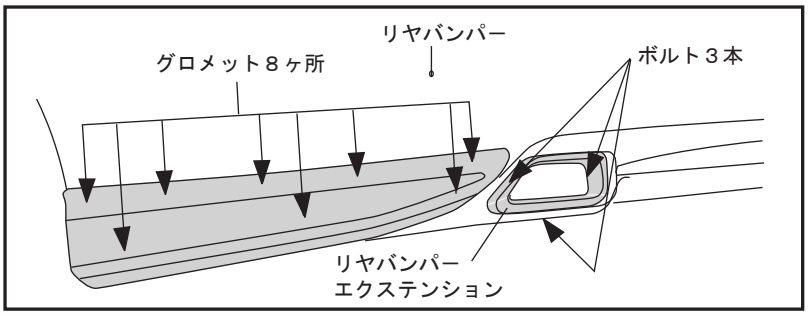


①リヤアンダースポイラー　×１ヶ

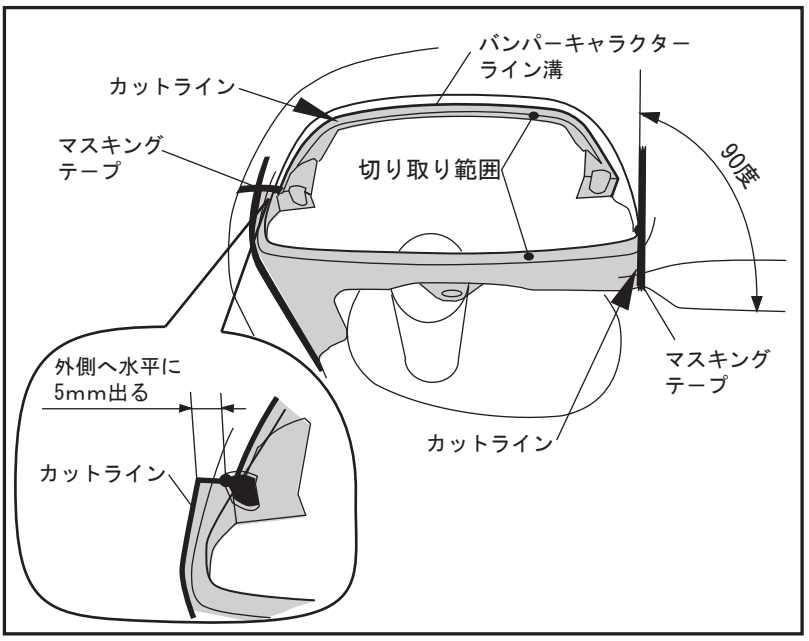
②ゴムスペーサー×2ヶ

③４mmタッピングスクリュー　×2ヶ

取付手順



1. リヤスポイラカバー装着車はバンパー内側のグロメットを８ヶ所外し、リヤスポイラカバーＲＨ/ＬＨを取り外す。
バンパー内側のボルト２本､下側のボルト1本を外し、リヤバンパーエクステンションＲＨ／ＬＨを取り外す。（再使用しない）



2. リヤバンパーにマスキングテ-プ又は、水性サインペンでカットラインのマーキングを行う。

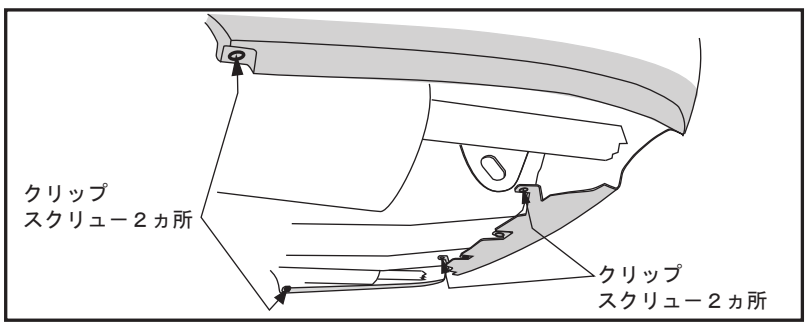
3. カットライン及びカット範囲の確認を行う。（左図参照）

4. リヤバンパーをのこ刃、カッターナイフ等を使用し、手加工で切り取る。

注意

バンパー及び、内側の構成部品を傷つけないようにする。

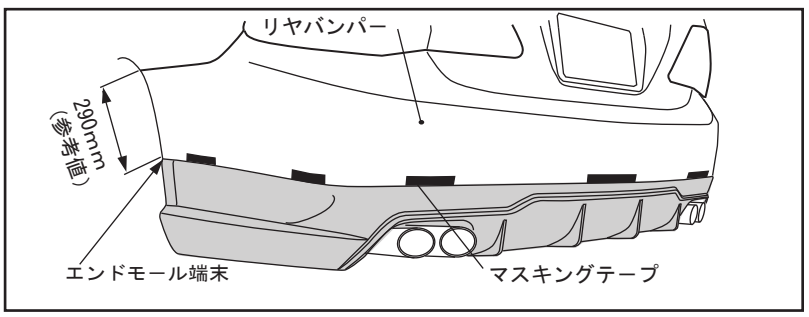
5. リヤバンパー下側の左右各２ヵ所のクリップスクリューを外す。



6. リヤアンダースポイラーをバンパーにあてがい位置決めを行い、グロメットを再使用し下側４ヶ所を仮止めする。（左図参照）

アドバイス

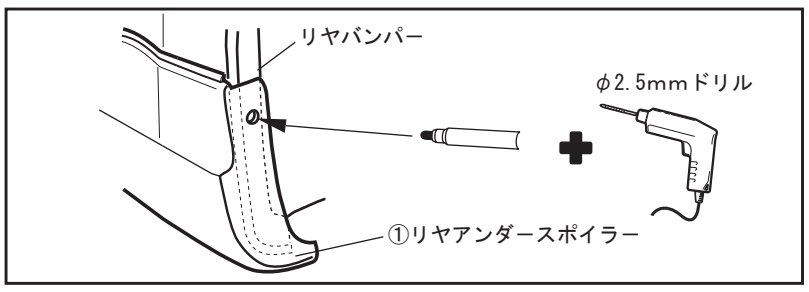
ガムテープでスポイラーを固定すると作業が容易になる。



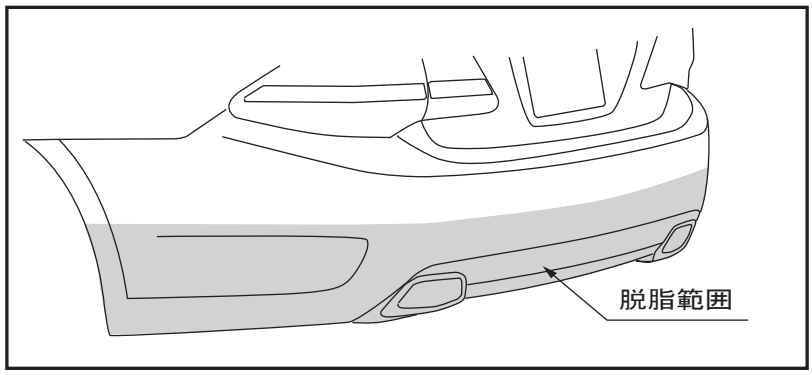
7. スポイラ-全体が下がらないように取り付け位置を確認し､タッチ面アウトラインをマスキングテープでマ-キングする。

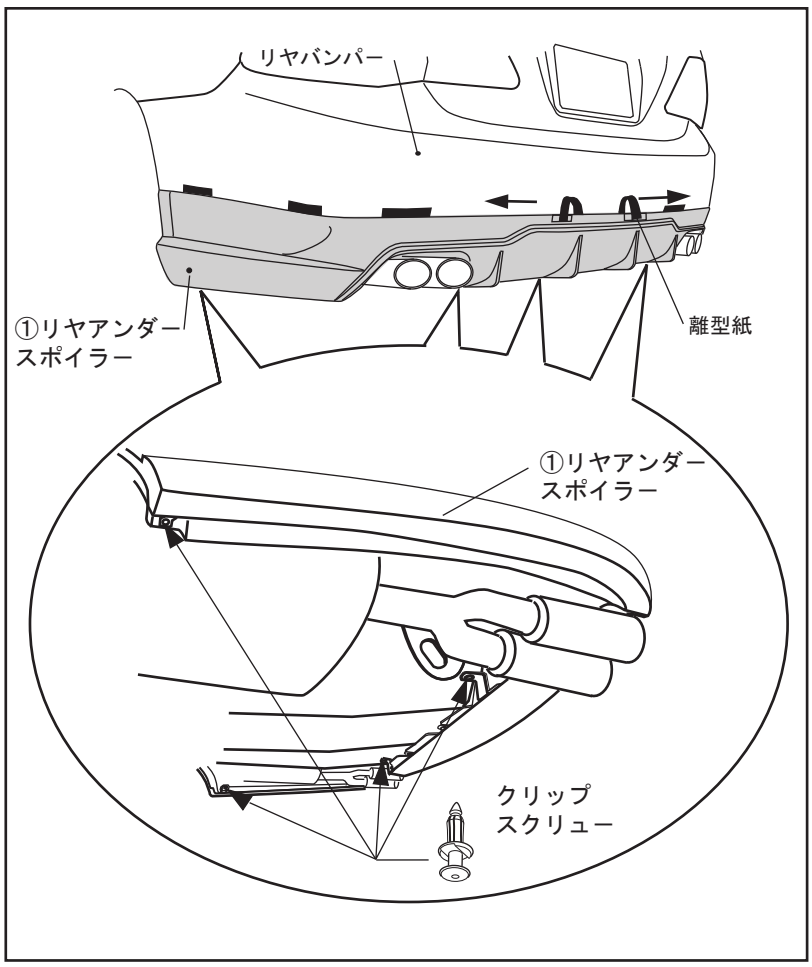
注意

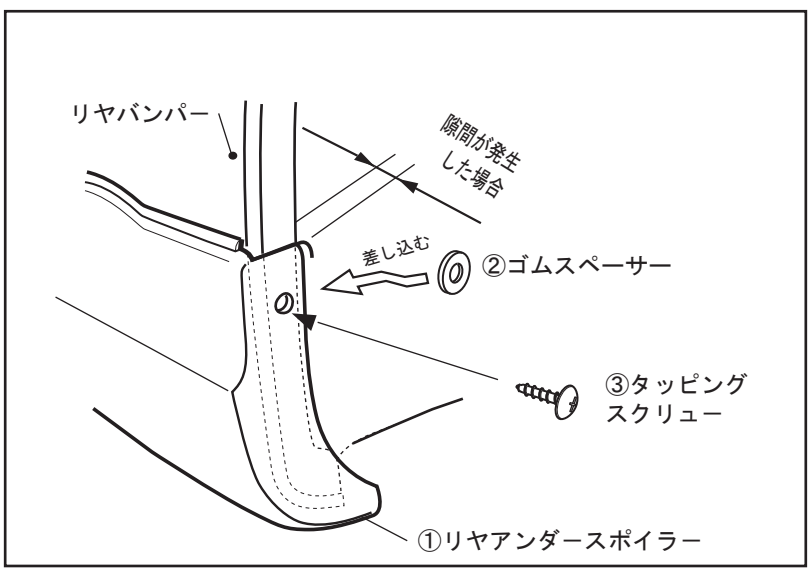
マーキングが正しく行なわれないと、リヤアンダースポイラーが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。
マフラーとの隙間を確認しておく。



8. 取付け位置を合わせてマーキングし､スポイラーを一度外してφ2.5mmの穴を２ヵ所あける。（左図参照）







9. リヤバンパーのゴミ､ホコリをウエスで除き脱脂処理を行う。（左図参照）

> 注意
> 脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。

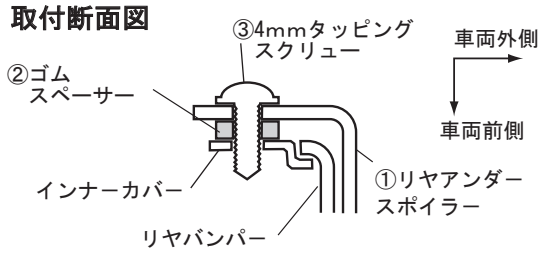
10. リヤアンダースポイラーの両面テープ離型紙を50㎜程剥がし、リヤアンダースポイラー表面側に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。（左図参照）

11. リヤアンダースポイラーをバンパーにあてがい、クリップスクリュー４ヶ所、③タッピングスクリュー2ヶ所仮止めをする。
車両中央からタイヤ側に向かってテープ離型紙を引き抜きながら圧着をする。

> 注意
> 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディーに付かない様に気を付けて作業を行う。

> 注意
> 両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/㎠)〕で行なう。

12. 全てのクリップスクリュー、③4mmタッピングスクリューを増し締めし､リヤアンダースポイラーを固定する。

> **アドバイス**
> リヤアンダースポイラーの増し締め作業の際にフェンダーアーチ部に隙間が発生する場合は、②ゴムスペーサーを取り付ける。
>
> **取付断面図**
>
> 
>

> 注意
> フェンダーアーチ部のタッピングスクリューを締めすぎると、破損、変形の原因となります。また、圧着された両面テープに隙間を発生させる原因となる恐れがあります。

（お問い合わせ先）
㈱トムス
TEL　03-3704-6191
月～金　ＡＭ9：00～ＰＭ5：00

TOM'S

リヤアンダースポイラー（Wマフラー専用）素地品の塗装手順

構成部品

①リヤアンダースポイラー ×１ヶ

②ゴムスペーサー×2ヶ

③４mmタッピングスクリュー ×2ヶ

④プライマー ×1ヶ

⑤エンドモール ×各１ヶ
（ブラック、グレー）

Ⅰ塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
   スポイラー中央下部を半艶黒色で塗り分け塗装を行う。塗りわけ部分は下図参照。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行なう。

注意
本製品はＡＢＳ樹脂製のため適切な塗料を使用する。

注意
60度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

Ⅱモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、モールを貼り付ける部分を脱脂し、④プライマーを塗布する。

注意
プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷める為はみ出し等に気を付けて作業する。

2. 下図の要領で⑤エンドモールの離型紙を剥がしながら貼り付ける。

注意
モールの圧着の際は、49N（5kgf/㎠）以上で圧着する。